

平成28年度 阿波十郎兵衛屋敷の文化・観光事業の実績報告

事業名	事業内容
1 阿波人形浄瑠璃の上演 11,878,110円	
(1)定期公演 10,682,000円	<ul style="list-style-type: none"> ・特別期間(8月11日～16日) 太夫・三味線付き公演 1日4回 ・上記以外の期間 土日祝日 太夫・三味線付き公演 1日2回 平日 録音音源を利用した上演 1日2回 <p>※演目の概要だけでなく、阿波人形浄瑠璃の特色や発展の経緯、鑑賞のポイントをわかりやすく解説し、上演した。</p>
(2)特別公演・派遣公演 290,000円	<ul style="list-style-type: none"> ①特別公演 旅行エージェントやグループ旅行などの要請に応じて、定期公演以外に特別公演を実施した。 26回(観客数926人) うち太夫・三味線付き上演11回 ②派遣公演 ・県外／綾川イオン(香川)、フジグラン(愛媛)、ひろめ市場(高知)、中四国文化のつどい(鳥取)、阿波藍観光プロモーション(東京)、淡路島民俗芸能フェスティバル(兵庫) ・県内／日本神経学会学術大会(脇町)、法市農村舞台(東みよし町)、藤井病院(阿南市)、秋の阿波おどり(徳島市)、ゆめタウン徳島、富街祭り
(3)特別企画公演の開催 906,110円	<ul style="list-style-type: none"> (1)後継者団体公演 県民文化祭分野別フェスティバル(12/10、12/11)9団体+ゲスト(デフパペットシアターひとみ「一寸法師」)291人 (2)特別公演コスモス教室 28.8.23(火)「傾城阿波の鳴門」28人 (3)徳島文理大学人形浄瑠璃部卒業公演 29.3.25 傾城阿波の鳴門順礼歌の段 27人 (4)阿波じょうり鑑賞会 ・28.5.14壺坂観音霊験記山の段(佐々木なるみ・竹本友和嘉)32人 ・28.6.11三十三間堂棟木由来(宮崎照美・鶴澤友丸)50人 ・28.7.9義経千本桜鮎屋の段(道辻友十・鶴澤友音)34人 曾根崎心中天神森野団(竹本友希・鶴澤友春) ・28.8.6 曾根崎心中天神森の段(竹内雅代・鶴澤友輔)35人 ・28.9.24 傾城阿波の鳴門十郎兵衛内の段(連記佳月・豊澤町若)16人 ・28.10.1 菅原伝授手習鑑寺子屋の段(竹本友廣・鶴澤友輔)43人 ・28.11.5 傾城阿波の鳴門順礼歌の段(内田美峰・竹本友和嘉)66人 ・28.12.3 絵本太功記尼ヶ崎の段(東内つとむ・鶴澤友輔)129人 ・28.12.10恋女房染分手綱重の井子別れの段(竹本友代・鶴澤友丸)30人 ・29.1.14生写朝顔話 宿屋から大井川まで(竹本友幸・鶴澤友音)90人 ・29.2.11新版歌祭文野崎村の段(後藤としこ・鶴澤友輔)20人 ・29.3.26傾城阿波の鳴門十郎兵衛内の段(正田としほ・豊澤町若)18人 (5)阿波路会公演 28.11.13 仮名手本忠臣蔵塩屋判官切腹の段(竹本友和嘉・鶴澤友勇)57人 (6)備中神楽&阿波人形浄瑠璃公演 28.11.26 備中神楽公演(倉敷社中)64人 (7)友和嘉会20周年記念公演 28.12.4 ゲスト瀬戸内美八 270人

2 阿波人形浄瑠璃の魅力の創造 2,070,087円

<p>(1)農村舞台公演の支援(運営、出演者紹介、広報等)</p>	<p>4月10日(日)小野さくら野舞台 5月1日(日)八面神社農村舞台 5月29日(日)拝宮農村舞台 9月25日(日)北川舞台 10月2日(日)法市農村舞台 10月9日(日)今山農村舞台 10月16日(日)辺川農村舞台 10月30日(日)八面神社農村舞台音楽公演 11月3日(木)犬飼農村舞台 11月6日(日)鎌瀬農村舞台 11月22日(火)坂州農村舞台 29年1月22日(日)寺内農村舞台復活公演</p>
<p>(2)徳島じょうりクルーズ</p>	<p>新町川を守る会等との連携により、吉野川～阿波藍～阿波人形浄瑠璃という徳島の文化史をたどるツアーを実施した。 4月～10月 延べ15回193人</p>
<p>(3)新作・コラボレーション</p>	<p>・じょうりセッション チェロ+浄瑠璃人形 4/6(木)110人 邦楽+浄瑠璃人形 6/19(日)95人 藍と浄瑠璃人形 8/21(日)61人 この星に生まれて コーラス+浄瑠璃人形 9/22(木)63人 この星に生まれて 和太鼓+尺八+浄瑠璃人形 10/15(土)35人 阿波十郎兵衛屋敷のクリスマス トランペット+声楽+人形 12/24(土)130人 鷺娘二題 長唄+浄瑠璃+人形 2/19(日)120人</p>
<p>(4)人形浄瑠璃街道公演</p>	<p>・十郎兵衛屋敷えびす祭り(1/10)のゲスト公演 淡路だんじり唄(福井子供祭礼団) 西宮えびす座(えびすかき)</p>
<p>(6)その他イベント</p>	<p>(1)赤松神社 ●H28.6.26 13:00～15:30 赤松公民館で地元ワークショップ 約50人参加 勘緑+木偶舎による三番叟、人形ワークショップ、 文理大学「傾城阿波の鳴門」上演ほか ●H28.10.9 12:00～16:00 秋まつり 勘緑+木偶舎による三番叟奉納、本殿前で人形パフォーマンス 神輿、ダンジリと三番叟等の人形パレード 御旅所で寿二人三番叟奉納(文理大学人形浄瑠璃部) オオヅヤを人形廻り+エレクトーン演奏「赤松新三番叟」 (2)宮島本浦まつり H28.11.12～11.13 金比羅神社・十郎兵衛屋敷 297人 本殿で三番叟奉納、お神輿渡御と人形パレード、特別公演、 すじ青のりと鳴門金時販売 (3)えびす祭り H29.1.7～1.8 284人 森藤獅子舞、淡路ダンジリ唄、もちつき、特別公演、屋台出店</p>

3 展示業務 15,852円	
(1)調査研究	<ul style="list-style-type: none"> ・売店グッズ開発に向けた調査(活版印刷、雑貨、陶器等) ・勝浦座や寄井座の練習、出張公演などを取材し、十郎兵衛屋敷のプロモーションビデオを制作した。 ・寄井座所有の人形、衣装調査を行い、3月に展覧会を開催した。 ・寄贈された床本を整理し、常設展示室に展示した。
(2)常設展示の効果的運営	<p>職員やボランティアガイド等により、展示資料をもとに阿波人形浄瑠璃の特色を解説するほか、体験用の人形を遣いながら人形が生きているように見えるためのポイントを伝えたり、実際に人形を持ってもらい、操作の難しさを実感してもらうなど、公演鑑賞をより充実したものにするとともに、上演していない時間帯に訪れたお客様にも十分満足していただけよう配慮した。</p>
(3)企画展示コーナー等の活用	<ul style="list-style-type: none"> ・式三番叟の人形、遊山箱と家重、飾り人形 ・遊山箱(28.4.2~4.3)、 ・阿波の木偶展(28.4.29~5.8) ・日本の美学「水石」展(6.4~6.5) ・市松藍染め手拭い展(8.1~8.10) ・那賀町の動物と万年青~手き和紙と張り子と生花と(29.1.19~1.29) ・未生流笹岡生け花展(29.2.1~2.7) ・寄井座の衣装展(29.3.12~3.26)

4 教育普及事業	1,316,618円
<p>(1)レクチャー&公演 人形浄瑠璃とくしま座公演</p> <ul style="list-style-type: none"> ・28.5.15 伊達娘恋緋鹿子、寿二人三番叟(41人) ・28.7.17モラエス恋遍路(85人) ・28.9.11 傾城阿波の鳴門 順礼歌の段(75人) ・28.11.20 壺坂観音霊験記沢市内の段(15人) ・29.3.19 順礼鶴泪子守唄(21人) 	
<p>(2)十郎兵衛屋敷文化講座 和の空間でいけばな 12回(毎月1回)</p> <p>講師:草月流 新田陸嘉</p> <p>28.4.16(15人)、5.26(7人)、6.15(4人)、7.5(13人)、8.20(9人)、9.17(10人)、10.23(11人)、11.14(9人)、12.27(11人)、1.30(10人)、2.18(6人)、3.3(6人)</p>	
<p>(3)十郎兵衛屋敷藍染め講座「藍染めストール+ファッションショー」 講師:川人美洋子</p> <p>Aコース 7.2,7.3,7.16,7.23 7人</p> <p>Bコース 7.9,7.10,7.16,7.23 7人</p>	
<p>十郎兵衛屋敷文化講座 日本舞踊1day講座</p> <p>講師:上方舞 山村栄美里</p> <p>28.8.17(4人)</p>	
<p>夏の義太夫教室(竹本友和嘉)(7.8,7.15,7.22,7.29,8.5 全5回)10人</p> <p>講習外題「傾城阿波の鳴門」</p>	
<p>豊竹英大夫の義太夫講習会(8.11~8.12) 30人</p> <p>講習外題「絵本太功記尼ヶ崎の段」</p>	
<p>太夫体験講座(4月~3月全8回) 6,000円</p> <p>28.4.29(8人)、5.28(8人)、6.25(8人)</p>	
<p>講演「阿波人形浄瑠璃ファンを育てるための方法の提案~〇〇女子ブームを活用して」</p> <p>講師:首都大学東京大学院 池上夏未 30人</p>	
<p>講座「はじめての三味線と拍子木」</p> <p>29.3.11 講師:竹本友和嘉(30人)</p>	
<p>平成28年度 阿波十郎兵衛屋敷人形座講習会</p> <p>阿波人形浄瑠璃のレベルアップを図るため、次のとおりプロの人形遣いによる講習会を実施した。</p> <p>第1回(H29.1.12) 拍子木・口上・幕の開け閉め 参加者48人</p> <p>第2回(H29.1.19) 人形の構え方 参加者59人</p> <p>第3回(H29.2.2) 方向転換 参加者58人</p> <p>第4回(H29.2.9) 立つ、座る、歩く、おじぎ、泣く 参加者48人</p> <p>第5回(H29.2.16) 泣く 参加者50人</p> <p>第6回(H29.2.23) 足遣い 参加者48人</p> <p>参加対象 公益財団法人阿波人形浄瑠璃振興会所属の各人形座</p> <p>講師 浄瑠璃人形遣い・勘緑(元文楽座芸員)</p>	
5 情報の収集と発信	427,745円
<p>インターネットやマスコミ等を活用しながら効果的な情報の収集、発信に取り組んだ。</p> <ul style="list-style-type: none"> ①施設パンフレット(日本語版、英語版) ②インターネット(ホームページ、フェイスブック等) 動画情報「日々に舞う人形浄瑠璃」制作 ③各種メディアの活用(新聞、テレビ、タウン誌等) テレビ徳島「人形浄瑠璃の国徳島」28.7月~29.6月 毎月1本(15分番組) 	

総計 15,708,412円